

社会福祉法人 やよい福祉会

基本理念

心をこめて、心をつくして、心をつたえる。

～「自分らしく生きたい」という想いを受け止めて私たちはサポートします～

心の指針

●笑顔であいさつします。

「笑顔」「挨拶」はどちらも相手の存在を認める行為です。「笑顔」と「挨拶」を職員それぞれが率先して行うことを「心をこめる」と考えます。

●相手の話をまっすぐに聴きます。

人は想いを伝えるために話をします。自分の感情を入れずに話を聴く事を「心をつくす」と考えます。

●自分の想いを伝え確認します。

話すだけでは「自分の想い」は伝わりません。自分の想いをきちんと伝えるために確認することを「心をつたえる」と考えます。

●「自分らしく生きたい」という想いを大切にします。

迷った時には理念に立ち返り、入居者様の想いを受け止めます。

令和5年度 事業計画書

1. 経営方針

●「入居者満足」

入居者様個々の状態や意向の把握に努め、その人らしい生活ができるようサービスを提供します。

●「職員満足」

入居者様の満足を支える人材を育成し、やりがいを持って仕事に臨めるよう資質の向上を図ります。

●「経営満足」

中期的視点から事業計画と財務計画を立て、健全な財政基盤の安定確保に努めます。

●「地域満足」

地域における「豊かな暮らし」を支える担い手になることを目指します。

2. 令和5年度基本方針

- ①猛威を振るっているコロナウイルスも4年目を迎え、感染症の分類で2類から5類になろうとしています。しかしながら基礎疾患を持つ高齢者をお預かりする特別養護老人ホームは、マスクの着用、手洗いうがいの励行及び3密を避け「持ち込まない、拡げない」をさらに継続します。
- ②収入に限度のある施設ですが、今年度は物より人にお金をかけ、入居者のお世話をする職員の処遇の向上に取り組みます。
- ③生き生きとした職場になるようにします。そのために、専門職の知識・技術の向上とともに、チームで仕事をする協働しながら成果を上げるために、職員それぞれの「人としての振る舞いにプロ意識」を持ってお役に立つ人材を目指します。
- ④限られた収入を維持するために、加算取得と毎月の稼働率95%以上を目指します。

3. 令和5年度重点課題

(1) 人材確保・定着・育成

- ①施設の情報をタイムリーに発信する。
- ②キャリアパス推進委員会を中心に、新人（1～3年）を育成し、相談体制を整える。
- ③日常での意思の疎通を図り、協働（信頼）できる環境づくりを目指す。

(2) 速やかに問題解決・課題解決をはかる

- ①自分の役割、責任を果たす。
(役割の明確化、マニュアルの整備等)
- ②他職種連携を推進し、サービス向上を目指す。
(カンファレンス・モニタリング・看取り・口腔ケア等)
- ③ユニットケアを実践するために、「ケア基準書」を理解する。
- ④各部局、ユニットで協働し「5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）に取り組む。

(3) 安全・安心な暮らしを提供する。

- ①リスクマネジメントを考え、不注意によるヒューマンエラーを防止する。
- ②消防・防災計画を基に訓練し、実効性を上げる。
- ③感染予防・対策をその都度確認し、状況に合わせた対応をする。
- ④自然災害及び感染症対策としてBCP（事業継続計画）を作成する。

(4) 地域交流は状況を見ながら推進する。

(5) 計画的な修繕を実行する。

- ①来るべき大型修繕に備え、計画を立案する。

(6)財政基盤の確立を図る。

①稼働率95%以上を目指し、収入の確保を図る。（3億円）

②限られた予算を実行する中で、ムリ、ムラ、ムダを無くする。